

## 事前評価チェックシート

計画の名称：三島村定住促進住宅整備計画

事 前 評 値	チェック欄
I. 目標の妥当性 ①計画の目標が離島振興計画と整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
I. 目標の妥当性 ②一の離島を越える広域的な地域活性化を図る目標となっている。	<input type="radio"/>
I. 目標の妥当性 ③数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	<input type="radio"/>
II. 計画の効果・効率性 ①事業内容は、計画の目標を達成する上で適切なものとなっている。	<input type="radio"/>
II. 計画の効果・効率性 ②十分な事業効果が得られることが確認されている。	<input type="radio"/>
II. 計画の効果・効率性 ③事業効果は、数値、指標等を用いて客観的に示されている。	<input type="radio"/>
II. 計画の効果・効率性 ④事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	<input type="radio"/>
III. 計画の実現可能性 ①計画の具体性など、事業の熟度が高い。	<input type="radio"/>
III. 計画の実現可能性 ②事業実施のための環境整備が図られている。	<input type="radio"/>

## 社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和06年01月26日

計画の名称	三島村定住促進住宅整備計画												
計画の期間	令和05年度～令和06年度(2年間)												
交付対象	三島村												
計画の目標	本村は、移住・定住促進を村の重要課題と捉えており、村の人口は長期的には減少傾向だが、定住促進対策事業の効果もあり、直近10年間では横ばい推移となっている。一方、少子高齢化の進展やUIJターン者等の移住により地域社会の構造も変化してきている。今後は、地域住民と連携した受入体制の整備や就業支援などの各種支援策により定住促進を図るとともに、地域コミュニティを活性化する必要性がある。移住者が増加する中、移住者用(UIJターン者)の住宅が不足している状態であるため、既存の空き家となっている村営住宅の改修及び村有住宅の新築整備を行い、移住者の受け皿を確保することにより定住促進を図る												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	138	A	138	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）				定量的指標の現況値及び目標値		
	定量的指標の定義及び算定式				当初現況値	中間目標値	最終目標値
	(R5)	(R5)	(R6)				
1	居住施設として利用状況 改修又は新規整備後の入居状況（年度末時点の入居戸数）				0戸	1戸	5戸

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靭化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定		避難行動要支援者名簿の提供

## A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況	
									R05	R06	R07	R08	R09							
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
広域活性化事業	A11-001	定住促進	離島	三島村	直接	三島村	一	一	三島村定住促進空き家改修事業	木造平屋建 1棟1戸 CB造平屋建 1棟2戸	黒島、竹島	■ ■					68		—	
	A11-002	定住促進	離島	三島村	直接	三島村	一	一	三島村定住促進住宅整備事業（硫黄島）	木造平屋建 1棟2戸	三島村/硫黄島		■				70		—	
												小計						138		
												合計						138		

## 交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R5	R6	R7		
配分額 (a)	8.9375				
計画別流用増△減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	8.9375				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	8.9375				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額 (g)	0				
不用額 (h=c+d-e-f)	0				
未 契 約 繰 越 率 + 不 用 率 (i=(g+h)/(c+d))%	0				
未契約繰越率+不用率が 10%を超 ている場合その理由	0				